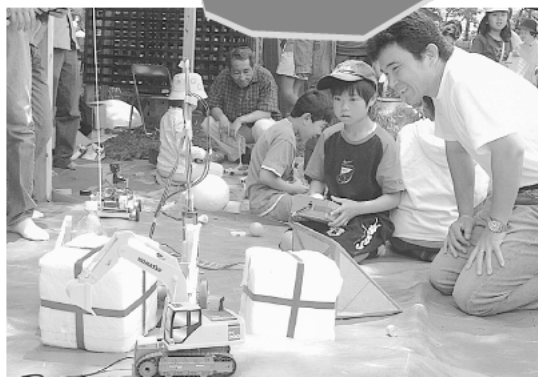


おもしろい遊びみ~つけた!

津山市子どもまつり 5月5日 鶴山公園

竹馬やロボットなど子どもたちが大好きな遊びが集結。マジックショーも行われ、たくさんの家族が楽しんでいました。



今月のフラッシュ+

国体成功祈願の火 山城から山城へ



晴れの国おかやま国体津山市炬火イベント

5月5日 鶴山公園ほか

いよいよ開催間近の岡山国体。県下各地から集められ、国体の炬火（オリンピックでいう聖火）となる津山の火が市民の手でもとされました。

各地の子どもたちが自分の力で火をおこし、市内11か所の中世山城跡（阿波は大ヶ山）で次々にのろしが上がりました。火は鶴山公園に集められ「新生津山の火」に。その火を使って粟積槽跡で護摩供養を行い、国体成功を祈願しました。

忍者にふんして護摩供養を行う粟積槽跡まで津山の火を運んだ妹尾正一くん（小田中）は「トーチに火が点くか心配でしたが、逆に火の勢が強すぎて熱かったほどです」と大役を果たした感想を話してくれました（表紙）。

◀原始的な「マイグリ」で火おこし

▼▲火を集め粟積槽跡で護摩供養

▲各地で上がったのろし





よみがえった! 農村歌舞伎

「田熊の舞台」修復工事完成記念公演
5月1日 田熊の舞台



明治4年の建築以来初めて改築された「田熊の舞台」。その完成を記念し、地元有志による歌舞伎などが行われました。往時の農村歌舞伎をほうふつとさせる舞台に、訪れた約500人は魅せられていました。

「うまい!」がたくさん 道のオアシス大盛況

道の駅「久米の里」仙人まつり
4月24日 道の駅「久米の里」

訪れた約1万人が地元の特産物やステージイベントなどを楽しみました。この日に限ってシンボルのモビルスーツに試乗できるとあり、特に子どもたちは大はしゃぎでした。



◀久米仙人

めざせ! キラめく未来、人と自然が^い活きるまち



合併記念式典

5月22日 ベルフォーレ津山

今回の合併を記念する式典が行われ、関係者など約450人が集まりました。表彰式などが行われた式典のあとは、旧市町村の各地域で活動する団体が公演。改めて1つの津山市を実感できる式典となりました。

